

歴代会長・副会長

西 暦	元 号	会 長	副 会 長		
2023	令和5年	築城幹典	青木康浩		野中和久
2022	令和4年	山田敏彦	築城幹典		野中和久
2021	令和3年	山田敏彦	築城幹典		野中和久
2020	令和2年	山田敏彦	築城幹典		山本嘉人
2019	令和元年	山田敏彦	築城幹典		山本嘉人
2018	平成30年	平田昌彦	澤田 均		山本嘉人
2017	平成29年	平田昌彦	澤田 均		山本嘉人
2016	平成28年	平田昌彦	澤田 均		大同久明
2015	平成27年	平田昌彦	澤田 均		大同久明
2014	平成26年	後藤正和	杉山修一	平田昌彦	大同久明
2013	平成25年	後藤正和	杉山修一	平田昌彦	大同久明
2012	平成24年	後藤正和	杉山修一		梨木 守
2011	平成23年	後藤正和	杉山修一		梨木 守
2010	平成22年	雑賀 優	後藤正和	平田昌彦	梨木 守
2009	平成21年	雑賀 優	後藤正和	平田昌彦	加茂幹男
2008	平成20年	雑賀 優	後藤正和	平田昌彦	加茂幹男
2007	平成19年	雑賀 優	後藤正和	平田昌彦	加茂幹男
2006	平成18年	菅原和夫	雑賀 優		館野宏司
2005	平成17年	菅原和夫	雑賀 優		館野宏司
2004	平成16年	菅原和夫	雑賀 優		清水矩宏
2003	平成15年	菅原和夫	雑賀 優		清水矩宏
2002	平成14年	塩見正衛	菅原和夫		清水矩宏
2001	平成13年	塩見正衛	菅原和夫		清水矩宏
2000	平成12年	塩見正衛	菅原和夫		小林春雄
1999	平成11年	塩見正衛	菅原和夫		小林春雄
1998	平成10年	廣田秀憲	塩見正衛		小林春雄
1997	平成9年	廣田秀憲	塩見正衛		小林春雄
1996	平成8年	廣田秀憲	塩見正衛		岡本恭二
1995	平成7年	廣田秀憲	塩見正衛		岡本恭二
1994	平成6年	大久保忠旦	伊藤 巖		鈴木慎二郎
1993	平成5年	大久保忠旦	伊藤 巖		鈴木慎二郎
1992	平成4年	大久保忠旦	伊藤 巖		鈴木慎二郎
1991	平成3年	大久保忠旦	伊藤 巖		鈴木慎二郎
1990	平成2年	佳山良正	池田 一	廣田秀憲	
1989	平成元年	佳山良正	池田 一	廣田秀憲	
1988	昭和63年	佳山良正		廣田秀憲	平島利昭
1987	昭和62年	佳山良正		廣田秀憲	平島利昭
1986	昭和61年	大泉久一	佳山良正		吉山武敏
1985	昭和60年	大泉久一	佳山良正		吉山武敏
1984	昭和59年	大泉久一	佳山良正		川鍋祐夫
1983	昭和58年	大泉久一	佳山良正		川鍋祐夫
1982	昭和57年	仁木巖雄	林 兼六		川鍋祐夫
1981	昭和56年	仁木巖雄	林 兼六		川鍋祐夫
1980	昭和55年	仁木巖雄	林 兼六	大泉久一	
1979	昭和54年	仁木巖雄	林 兼六	大泉久一	
1978	昭和53年	山田豊一	西村修一		嶋田 暁
1977	昭和52年	山田豊一	西村修一		嶋田 暁
1976	昭和51年	山田豊一	西村修一		嶋田 暁
1975	昭和50年	山田豊一	西村修一		嶋田 暁
1974	昭和49年	三井計夫	江原 薫		山田豊一
1973	昭和48年	三井計夫	江原 薫		山田豊一
1972	昭和47年	三井計夫	江原 薫		山田豊一
1971	昭和46年	三井計夫	江原 薫		山田豊一
1970	昭和45年	三井計夫	仁木巖雄		山田豊一
1969	昭和44年	三井計夫	仁木巖雄		山田豊一
1968	昭和43年	三井計夫	加唐勝三		山田豊一

1967	昭和42年	三井計夫	加唐勝三	山田豊一
1966	昭和41年	斉藤道雄	加唐勝三	三井計夫
1965	昭和40年	斉藤道雄	加唐勝三	三井計夫
1964	昭和39年	斉藤道雄	加唐勝三	三井計夫
1963	昭和38年	斉藤道雄	加唐勝三	三井計夫
1962	昭和37年	斉藤道雄	加唐勝三	三井計夫
1961	昭和36年	斉藤道雄	加唐勝三	三井計夫
1960	昭和35年	斉藤道雄	加唐勝三	三井計夫
1959	昭和34年	斉藤道雄	加唐勝三	三井計夫
1958	昭和33年	斉藤道雄	加唐勝三	三井計夫
1957	昭和32年	斉藤道雄	加唐勝三	三井計夫
1956	昭和31年	斉藤道雄	加唐勝三	三井計夫
1955	昭和30年	斉藤道雄	加唐勝三	三井計夫

1970	昭和45年	三井計夫	仁木巖雄		山田豊一
1969	昭和44年	三井計夫	仁木巖雄		山田豊一
1968	昭和43年	三井計夫	加唐勝三		山田豊一
1967	昭和42年	三井計夫	加唐勝三		山田豊一
1966	昭和41年	齊藤道雄	加唐勝三		三井計夫
1965	昭和40年	齊藤道雄	加唐勝三		三井計夫
1964	昭和39年	齊藤道雄	加唐勝三		三井計夫
1963	昭和38年	齊藤道雄	加唐勝三		三井計夫
1962	昭和37年	齊藤道雄	加唐勝三		三井計夫
1961	昭和36年	齊藤道雄	加唐勝三		三井計夫
1960	昭和35年	齊藤道雄	加唐勝三		三井計夫
1959	昭和34年	齊藤道雄	加唐勝三		三井計夫
1958	昭和33年	齊藤道雄	加唐勝三		三井計夫
1957	昭和32年	齊藤道雄	加唐勝三		三井計夫
1956	昭和31年	齊藤道雄	加唐勝三		三井計夫
1955	昭和30年	齊藤道雄	加唐勝三		三井計夫

## 研究会

回次	開催地	西暦	元号	月日	名称	備考
3	農林省	1956	昭和31年	4月10日	特別講演会	回数の記載は無い
2	東北大学川渡農場	1955	昭和30年	5月31日～6月2日	研究討議(第2回研究会)	第1回特別講演会の次の集まりとして第2回としたものと考えられる
1	農技研	1955	昭和30年	4月7日	第1回特別講演会	

国際草地学会議

年	元号	回	開催地	開催国	
2021	令和3年	第24回	オンライン:Nairobi(ナイロビ)	Kenya(ケニア)	肯尼亞
2015	平成27年	第23回	Delhi(デリー)	India(インド)	印度
2013	平成25年	第22回	Sydney(シドニー)	Australia(オーストラリア)	濠洲
2008	平成20年	第21回	呼和浩特(フフホト)	China(中国)	中国
2005	平成17年	第20回	Dublin(ダブリン)	Ireland(アイルランド)	愛蘭土
2001	平成13年	第19回	São Pedro(サンペドロ)	Brasil(ブラジル)	伯刺西爾
1997	平成9年	第18回	Winnipeg(ウィニペグ) Saskatchewan(サスカチュワン)	Canada(カナダ)	加奈陀
1993	平成5年	第17回	Palmerston North(パーマストン・ノース) Rockhampton(ロックハンプトン)	New Zealand(ニュージーランド) Australia(オーストラリア)	新西蘭 濠洲
1989	平成元年	第16回	Nice(ニース)	France(フランス)	仏蘭西
1985	昭和60年	第15回	Kyoto(京都)	Japan(日本)	日本
1981	昭和56年	第14回	Lexington, Kentucky(ケンタッキー州レキシントン)	USA(アメリカ)	米国
1977	昭和52年	第13回	Leipzig(ライプツィヒ)	GDR(東ドイツ)	東独
1974	昭和49年	第12回	Москва(モスクワ)	USSR(ソビエト連邦)	蘇連
1970	昭和45年	第11回	Surfers Paradise, Queensland(クィーンズランド州 サーファーズパラダイス)	Australia(オーストラリア)	濠洲
1966	昭和41年	第10回	Helsinki(ヘルシンキ)	Finland(フィンランド)	芬蘭
1965	昭和40年	第9回	São Paulo(サンパウロ)	Brasil(ブラジル)	伯刺西爾
1960	昭和35年	第8回	Reading, Berkshire(バークシャー州レディング)	UK(英国)	英国
1956	昭和31年	第7回	Palmerston North(パーマストン・ノース)	New Zealand(ニュージーランド)	新西蘭
1952	昭和27年	第6回	State College, Pennsylvania(ペンシルベニア州ス テート・カレッジ)	USA(アメリカ)	米国
1949	昭和24年	第5回	Noordwijk(ノールドワイク)	Netherlands(オランダ)	和蘭
1937	昭和12年	第4回	Aberystwyth(アベリストウィス)	UK(英国)	英国
1933	昭和8年	第3回	Bern(ベルン)	Switzerland(スイス)	瑞西
1930	昭和5年	第2回	Uppsala(ウプサラ) 不明	Sweden(スウェーデン) Denmark(デンマーク)	瑞典 丁抹
1927	昭和2年	第1回	Leipzig(ライプチヒ)	Germany(ドイツ)	独逸

日中韓草地学会議

西曆	元号	回	開催地	開催国
2018	平成30年	第7回	札幌	日本
2016	平成28年	第6回	済州島済州市	韓国
2014	平成26年	第5回	長春	中国
2012	平成24年	第4回	名古屋	日本
2009	平成21年	第3回	ソウル	韓国
2006	平成18年	第2回	蘭州	中国
2004	平成16年	第1回	広島	日本

## 名誉会員

No.	年	氏名
22	令和元年	平田昌彦
21	平成30年度	後藤正和
20	平成29年度	清水矩宏
19	平成26年度	雑賀 優
18	平成22年度	菅原和夫
17	平成20年度	塩見正衛
16	平成17年度	高野信雄
15	平成16年度	廣田秀憲
14	平成9年度	大久保忠旦
13	平成7年度	佳山良正
12	平成5年度	大泉久一
11	平成2年度	佐々木泰斗
10	昭和63年度	大原久友
9	昭和62年度	江原 薫
8	昭和61年度	仁木巖雄
7	昭和61年度	川瀬 勇
6	昭和54年度	山田豊一
5	昭和50年度	三井計夫
4	昭和49年度	E.M. HUTTON
3	昭和44年度	加唐勝三
2	昭和42年度	齊藤道雄
1	昭和38年度	R.WHITE

## 大会企画等

年度	開催種別	タイトル	企画者
2023	企画シンポジウム	どうする草地の施肥管理 - 草地・飼料作物の施肥管理技術 進化への展望 -	三枝俊哉
	企画集会	スマート放牧看視の現状と課題	渡辺也恭・柿原秀俊・平野 清
	小集会	なぜ放牧牛肉は普及しないのか	後藤貴文
2022	企画シンポジウム	放牧地の地球温暖化への影響を評価する	当真 要
		草地での放射性セシウム対策と今後の展開	山田大吾
		東北地域におけるとうもろこし子実(国産濃厚飼料)生産・利用拡大のための研究および技術開発	森田総一郎
	小集会	英文誌投稿のイロハ ~Grassland Science に 投稿しよう!~	浅野 桂吾
2021	企画集会	草地管理の効率化に向けてドローンを使っちゃいなよ	川村健介・平野 清
	小集会	トウモロコシ研究の最前線 育種・栽培から給与・乳生産まで	吉原 佑
2020 (中止)	企画シンポジウム	草地学会の活性化に向けて-私たちは何をすべきだろう-	山本嘉人
	企画集会	台風等の気象リスクを低減する飼料作物栽培の取り組み	奥村健治・田村健一
		周年親子放牧による高収益繁殖経営を目指して -④周年親子放牧の普及に向けた活動方向と課題-	山本嘉人
		飼料作物育種における種子増殖の現状と課題 1. 寒地型牧草ライグラス類の採種性と種子に関連する特性	川口 優・清 多佳子
	小集会	草地管理の効率化に向けてドローンを使っちゃいなよ	川村健介
		トウモロコシ研究の最前線 育種・栽培から給与・乳生産まで	吉原 佑
2019	公開シンポジウム	放牧・酪農による中山間地活性化の可能性を探る	平田昌弘
		草地・畑作飼料における雑草対策: その現状と課題	小倉振一郎
		TMRセンターの活用による地域資源の活用と地域活性化	黒川勇三
	企画集会	周年親子放牧による高収益繁殖経営を目指して -③放牧家畜の行動特性と安全な家畜管理作業-	山本嘉人
	小集会	飼料作物育種における種子増殖の現状と課題 ⑤飼料用トウモロコシにおける採種状況の現状および課題	佐藤 尚・川口 優・上山泰史・清 多佳子
		ヒツジ・ヤギの放牧管理 -牧柵、植生から栄養、肉質、ストレスまで-	吉原 佑
2018	公開シンポジウム	熊本地震からの復興に向けて-畜産現場での減災を考える-	岡本智伸
	企画シンポジウム	植物遺伝資源利用における課題と今後の展開	蝦名真澄
	企画集会	周年親子放牧による高収益繁殖経営を目指して -②周年親子放牧実践農家の取り組みと今後の地域展開方向-	山本嘉人
	小集会	飼料作物育種における種子増殖の現状と課題 ④暖地型牧草における採種状況の現状および課題と国内における採種技術と育種改良	上山泰史・蝦名真澄・前原泰徳・川口 優
		教えて先輩! ~産学官の就職、仕事・研究の苦労話~	吉原 佑
2017	企画シンポジウム	多様な植生を活用した放牧家畜生産の展望と課題	小倉振一郎・八代田真人・川村健介
		草地・飼料作における獣害の実態と被害対策への展望	塚田英晴
		北の大地の低投入酪農の可能性とその効果	小路 敦
		草地生態系とそのモデル研究	塩見正衛
		植生をめぐる微生物の生態学	菅原幸哉
	企画集会	周年親子放牧による高収益繁殖経営を目指して	山本嘉人
	小集会	飼料作物育種における種子増殖の現状と課題③マメ科牧草における国内外での採種状況の現状および課題と国内における採種技術と育種改良	奥村健治・川口 優・清 多佳子



2016	企画シンポジウム	教えて先輩！～研究・就職の苦労話(ウラ話)～	吉原 佑
		飼料用イネに関する研究開発動向と今後の展望	野中和久
		北陸地域における自給飼料生産・利用の現状と課題	石田元彦
		北海道における近年の雑草侵入と草種構成悪化の現状	杉山修一・出口健三郎
	企画集会 小集会	草地学教育の現状と課題	八代田真人
		公共牧場の活性化に向けて－⑤北陸地域における公共牧場の現状と課題	井出保行
		モンゴル高原での野外植物種数操作実験と生態系機能	吉原 佑
2015	企画シンポジウム	飼料作物育種における種子増殖の現状と課題②オーチャードグラスおよび多年生ライグラスにおける国内育成品種の海外増殖の課題およびその国内での採種性に関わる特性	雑賀 優・川口 優・上山泰史・清 多佳子
		学位論文お披露目会 ～次世代を担う若手研究者達～	川村健介・平野 清
		若手Rナイトフィーバー 1. ビッグデータの処理と植生データ解析	川村健介・平野 清
		草地生態系の多面的機能と環境保全	森 昭憲・吉原 佑
	企画集会 小集会	長期草地動態研究による成果と今後のありかた	下田勝久
		ソルガム類を活用した今後の自給飼料増産の可能性	春日重光・菅野 勉
		公共牧場の活性化に向けて－④本州中部地域の公共牧場の現状と課題	井出保行
2014	60周年記念シンポジウム 特別企画シンポジウム	飼料作物育種における種子増殖の現状と課題 ①寒地型牧草における国内育成品種の採種性と海外増殖の現状	雑賀 優・高山光男・川口 優・上山泰史・清 多佳子
		放射線セシウム汚染の現状と低減化に向けた取り組み	築城幹典・榎村恭子
	企画シンポジウム	我が国の持続社会の構築に果たす草地畜産の役割と展望	川村健介・平野 清
		チベットトランスヒマラヤ高山草原における放牧システムと生態系保全	日本草地学会
		「グローバル畜産確立に向けての優位技術の創成」－宮崎県における畜産新生への取組	長谷川信美
	企画集会 小集会	飼料作物のフザリウム系かび毒の発生とその対策	石井康之・明石 良
		飼料自給率向上のための国産飼料の流通に関する現状と課題	月星隆雄
公共牧場の活性化に向けて－③九州地域の公共牧場の現状と課題－		浦川修司	
日本において永年草地による草地酪農の確立は可能か？ －45年無更新草地に立脚した営農実践と暮らしの事例から－		井出保行	
2013	企画シンポジウム	放射線セシウム汚染の現状と低減化に向けた取り組み	佐々木章晴・三友盛行・小路 敦・瀬尾 哲也・藤本秀明・新畑由香
		地域飼料資源の有効利用	築城幹典・榎村恭子
		草地学における行動研究の発展性	
	企画集会 小集会	草地・耕地生態系の菌根の生理生態と利用	
		公共牧場の活性化に向けて－②東北地域の公共牧場の現状と課題－	
		Wiley 社による電子ジャーナル機能説明－便利な機能を御存じですか－	
		草地土壌研究の最前線－生産から環境まで－	
2012	公開シンポジウム 企画シンポジウム	草地飼料畑における放射性セシウム汚染の実態と低減化を考える	
		ススキ類の多様性と利用	
	企画集会 小集会	日本人の英語はどこが問題か？ 英文校閲者からのアドバイス	
		緑地・草地・草原－私たちの生活とつながる線－	
		草地飼料作における放射能汚染の現状と今後の課題	
企画集会 小集会	ゲノム情報を活用した生物の多様性評価と形質発現		
	草地生態系のオーバーユースとアンダーユース		
	公共牧場の活性化に向けて－①北海道地域の公共牧場の現状と課題－		
企画集会 小集会	論文の執筆と審査のポイント		
	シカによる草地被害の実態と捕獲ジカの活用策		

		北海道草地畜産草創期における草地研究
2011	自由シンポジウム	トウモロコシの不耕起播種 草地畜産からシカ問題を考える～被害から利活用へ ゲノム情報を活用した牧草の品質向上のための育種戦略
	小集会	若手の会(論文の執筆と審査のポイント)
2010	公開シンポジウム	草地の恵みと地域再生
	自由シンポジウム	生物多様性と半自然草地-成立と維持に向けた戦略- 我が国の水田裏作における飼料生産の展望 草地の生態系サービス 内蒙古砂漠化/退行草原の研究-草, 土, 家畜の研究の融合- 草地学は海外でどのように利用されているか
2009	合同公開シンポジウム	新MIDORI革命-夢エネルギーを追う-
	自由シンポジウム	自給飼料研究と経営展望 アジアの草原研究 エンドファイト研究の潮流 ソルガム育種の将来像
	小集会	若手研究者セミナー シルバー放談会
2008	公開シンポジウム	草地科学の最先端
	小集会	若手研究者セミナー ブラキアリア属の生理活性 草地の生態学 バイオ燃料向け植物 草地研究と環境問題 シルバー放談会
2007	公開シンポジウム	食料・環境問題に対する畜産・草地研究の貢献
	小集会	草地の生態学15: 外来生物法で要注意になった牧草類 「ネオティフォディウム・エンドファイト」植物共生菌としての隠された生態と草地生態系, 牧草・家畜生産への影響
2006(2)	公開シンポジウム	暖地型牧草による自給飼料生産基盤の特性
2006(1)	公開シンポジウム	草地と野生動物のかかわり
2005	合同シンポジウム	飼料の安全・安心をどのようにかち獲るか?
	小集会	草地の生態学14: 種子発芽と埋土種子研究の重要性
2004	50周年記念日中韓シンポジウム	東アジアにおける草地農業と食糧生産
	小集会	乾燥・半乾燥草原研究の情報と連携 糖含量の改良による高度耐寒性, 高品質なイネ科牧草品種の開発 草地の生態学13: 三瓶牧野における保全生態学的取り組み-新たな資源管理ルール の確立に向けて-

優秀若手発表賞

西暦	元号	氏名	所属	演題
2023	令和5年	吉原 茜	石川県立大学	野草地放牧における野草の成熟度管理が育成羊の養分摂取量および増体に及ぼす影響
2022	令和4年	侯 建建	岡山大学大学院	牧草類の嫌氣的貯蔵に関わる細菌叢と真菌叢
2021	令和3年	藤原 峻	農研機構北農研	Hojolook - UAV 空撮画像から植生指標relative Green Red Vegetation Index (rGRVI) を算出するGUI アプリケーション
2020	令和2年	藤竿和彦	農研機構東北農研	トウモロコシ子実含水率に与える気象と品種の影響評価
		桑 寛彦	東北大学大学院	牛の舐塩行動からの固形塩摂取量の推定とミネラル摂取に及ぼす固形塩の寄与
2019	令和元年	柿原秀俊	東北大学大学院	非アロフェン質黒ボク土の採草地における交換酸度とオーチャードグラスの優占度の関係
		築地原里樹	東京理科大	深層学習を用いた広葉雑草認識と施肥提案マップ作成
2018	平成30年	草竹理子	宮崎大学大学院	ウシにおける植生識別能力の評価: 緑草の有無の識別に対する異なる感覚の寄与
2017	平成29年	二階莉紗	東北大学大学院	ウェアラブルカメラを用いた放牧牛の摂食行動モニタリング: 多様な植生下での摂食植物種の推定
2016	平成28年	陳 綱汶	北海道大学大学院	Basic study on characteristics of perennial invasive weeds to establish a management for weed control in grassland
2015	平成27年	高見澤真太	東北大学	広葉草本および木本の存在が放牧家畜の養分摂取に及ぼす影響
2014	平成26年	範 心硯	広島大学大学院	Developing a simple visible and near-infrared (V-NIR) Camera system for monitoring aboveground biomass in an Italian ryegrass field
2013	平成25年	中野敬護	弘前大学	温暖化ストレスに対するオーチャードグラスの集団分化
2012	平成24年	足利和紀	(地独)道総研北見農試	チモシーにおける異なる熟期の栄養系間交配の変異

国際学会参加支援

派遣期	派遣会員	所属	派遣先	派遣国(開催地)	派遣期間
2022年度下半期	なし				
2022年度上半期	千場歩美	岩手大学	第5回国際放射線生態学および環境放射能会議	ノルウェー(オスロ)	新型コロナの影響で参加中止
2021年度下半期	なし				
2021年度上半期	なし				
2020年度下半期	なし				
2020年度上半期	なし				
2019年度下半期	なし				
2019年度上半期	大出亜矢子	北里大学	第12回欧州精密農業会議	フランス(モンペリエ)	2019年7月8～11日
2018年度上半期	宋 維茹	宮崎大学	第7回日中韓草地学会議	日本(札幌)	2018年7月8～10日
	樽見恵梨奈	岩手大学	第7回日中韓草地学会議	日本(札幌)	2018年7月8～10日
	中嶋紀覚	岐阜大学	第7回日中韓草地学会議	日本(札幌)	2018年7月8～10日
	安在弘樹	宮崎大学	第7回日中韓草地学会議	日本(札幌)	2018年7月8～10日
2017年度下半期	なし				
2017年度上半期	なし				
2016年度下半期	なし				
2016年度上半期	なし				
2015年度下半期	浅野桂吾	石川県立大学	第23回国際草地学会議	インド(デリー)	2015年11月20～24日
2015年度上半期	なし				
2014年度下半期	今井裕理子	琉球大学	The 16th AAAP Congress	インドネシア(ジョグジャカルタ)	2014年11月10～14日
2014年度上半期	浅野桂吾	石川県立大学	第5回日中韓草地学会議	中華人民共和国(長春市)	2014年8月20～24日
	土井和也	岐阜大学	第5回日中韓草地学会議	中華人民共和国(長春市)	2014年8月20～24日